

町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画

～Ver. 2～案

2023年2月

町田市



はじめに

町田薬師池公園四季彩の杜は、
観光施設や豊かな自然環境、歴史的資産を有した
広域なエリアの総称です。

町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画～Ver.2～では、

このエリアが

“地域への愛着や誇りが醸成されるような観光拠点”

となることを引き続き目指して、

2023年度から10年間の大きな方向性・未来を示します。

町田薬師池公園四季彩の杜に関わる

地域・事業者・行政が協働して

魅力的なエリアを

みなさまとご一緒に

作り上げます。

目 次

1 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画とは	5
(1) 計画改定の背景	5
(2) 計画の目的	5
(3) 計画の期間	5
(4) 計画の対象	6
(5) 計画の位置づけ	7
(6) 計画の構成	8
2 四季彩の杜を取り巻く状況	8
(1) 魅力・ポテンシャル	10
(2) 前計画の方針ごとの成果	12
(3) ブランド・アイデンティティ	17
(4) 環境の変化による新たなニーズ	18
3 基本理念	19
4 基本方針	30
(1) 基本方針に対応する取組	31
(2) 基本方針を展開する施設	44
(3) 取組の工程表	46
5 未来への継承	48
6 計画の推進体制	50
参考資料	52
1. アンケート結果	52
2. 計画の策定体制及び検討内容	66
3. 施設概要	68

1 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画とは

(1) 計画改定の背景

町田薬師池公園四季彩の杜（以下、「四季彩の杜」という。）は、町田市を代表する公園である薬師池をはじめ、西園（ウェルカムゲート）、リス園、ぼたん園、ダリア園、七国山緑地保全地域など、観光施設や豊かな自然環境、歴史的資産を有した市の中央部に位置する広域なエリアの総称です。

町田市では、四季彩の杜が“地域への愛着や誇りが醸成されるような観光拠点”となることを目指して、2014年6月に「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画」を策定し、これまで多くの事業を展開してきました。こうした取組の成果により、四季彩の杜全体の来園者数は毎年増加しており、2021年度は125万人と過去最高の賑わいをみせています。特に、2020年4月に開園した西園は、市内外からも多くの方が訪れ、来訪者から高い満足度を得ています。

一方、エリア全体でのブランディングを進めるため、ブランドロゴやブランド・アイデンティティを定め、一体的なプロモーション活動を行ってきましたが、アンケート調査では効果が十分に発揮できていないと表れています。

また、2022年4月にスタートした市の新たな基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」に掲げる“なりたいまちの姿”に至るための関連する政策（「政策3 自分らしい場所・時間を持てるまちになる」、「政策8 思わず出歩きたくなるまちになる」）の実現に向けて、四季彩の杜がさらに魅力的なエリアとなるように、各関係主体が一体となり取り組む必要があります。

(2) 計画の目的

本計画は、エリア全体に賑わいを創出するとともに、効率的で効果的なエリア管理や運営を行うための、これからの四季彩の杜の方向性を示すことを目的とします。町田といたら四季彩の杜と呼んでもらえるような「町田のシンボル」となるエリアを目指します。

(3) 計画の期間

本計画の実施期間は2023年度から2032年度の10年間とします。

また、2033年度以降にも継承したい取組について「5 未来への継承」において記載していません。

(4) 計画の対象

本計画の対象は、四季彩の杜を構成する以下の施設とします。

※四季彩の杜全体は「エリア」、個々の施設や公園は、「施設」という表現で統一します。

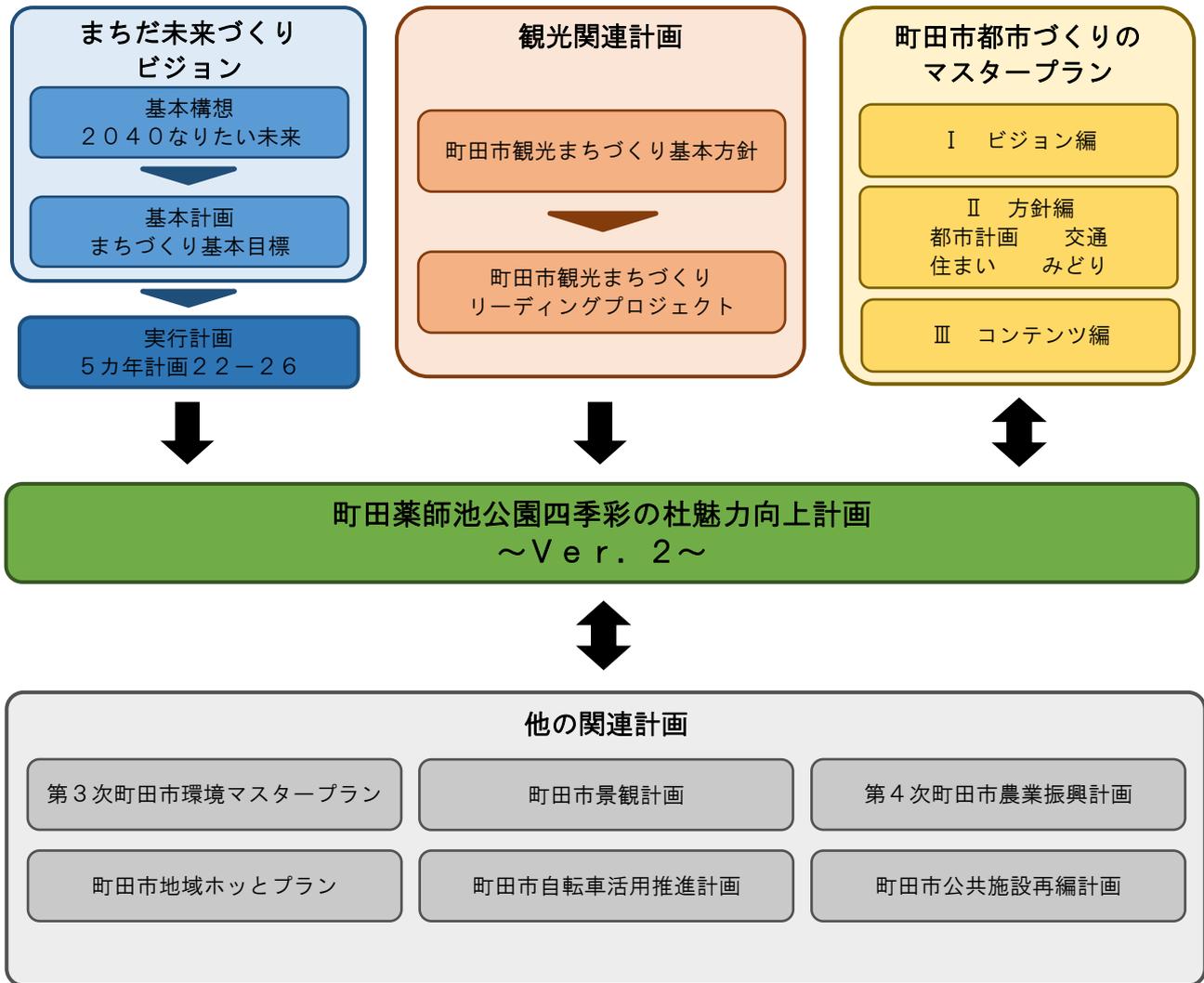
(参考資料3.施設概要参照)

- ① 薬師池 (町田市フォトサロンを含む)
- ② 西園 (ウェルカムゲートを含む)
- ③ リス園
- ④ ぼたん園 (民権の森緑地保全地域を含む)
- ⑤ 北園 (七国山ファーマーズセンター、ふるさと農具館を含む)
- ⑥ 七国山緑地保全地域
- ⑦ ダリア園
- ⑧ 南園 (えびね苑を含む)



(5) 計画の位置づけ

本計画は、まちだ未来づくりビジョン2040及び町田市観光まちづくり基本方針に対応します。また、町田市都市づくりのマスタープランについても対応するとともに、コンテンツ編の「まちづくり構想等」に位置づけられます。さらに、他の関連計画との整合を図りながら事業を推進します。



(6) 計画の構成

町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画 ～Ver.2～

1 町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画とは

2 四季彩の杜を取り巻く状況

- (1) 魅力・ポテンシャル
- (2) 前計画の取組と成果
- (3) ブランド・アイデンティティ
- (4) 環境の変化による新たなニーズ

3 基本理念 四季が織りなす 薬師の恵みに とくめき楽しむライフスタイル

春夏秋冬四季折々のライフスタイルイメージ

4 基本方針

基本方針等		目標値(一部)	
●	包括する指標	四季彩の杜 年間来園者数	200万人
1	四季折々に 何度でも訪れたい 花やみどりを楽しめる場づくり	年2回以上 来園している方の割合	70%
2	子どもから大人まで楽しめる 学びや体験の場づくり	イベントに対する満足度	80%
3	空間のリニューアルによる 新たなにぎわいの場づくり	施設利用に対する満足度	80%
4	アクセスしやすく スムーズに回遊できる場づくり	2つ以上のエリアを 利用した方の割合	90%
5	未来につながる 運営の仕組みづくり	サイトのアクセス数	50万回

- (1) 基本方針に対する取組（新規取組・継続取組）
- (2) 基本方針を展開する施設
- (3) 取組の工程表

5 未来への継承

6 計画の推進体制

2 四季彩の杜を取り巻く状況

四季彩の杜を取り巻く状況を下記の4つの視点から整理します。

(1) 魅力・ポテンシャル

花
樹木・農耕地
歴史
遊び・学び
農産業と交流
モビリティ
地形

(2) 前計画の方針ごとの成果

7つの方針
実施事業
現状の課題

(3) ブランド・ アイデンティティ

「やくしの時間（とき）」の体感
と暮らしの彩り

(4) 環境変化による 新たなニーズ

学びや体験へのニーズの高まり
様々なライフスタイルに
合わせた楽しみ方

(1) 魅力・ポテンシャル

● 四季折々の花

四季彩の杜では、薬師池公園のウメやツバキ、花しょうぶに加え、えびねやダリア、景観作物の菜の花やソバといった四季折々の美しい花々が咲き誇ります。現在も、花々の風景を楽しむ人や撮影を楽しむ人など多くの方が花々を目的に四季彩の杜を訪れています。



ツバキ

● 豊かな樹木や農耕地景観

薬師池公園周辺地域は、傾斜地や尾根部の一部はククヌギやコナラから構成される雑木林や杉・ヒノキ植林からなる樹林景観があります。

かつて、薪炭林として利用されていた樹木林をはじめ、現在も施設間に広がる農耕地など、古くから人の手が入った自然と人の暮らしが一体となった里山の景観をつくり出しています。



そば畑

● 町田の歴史の集積地

薬師池の由来と言われている野津田町薬師堂が薬師池のそばに立地し、この地の歴史を伝える重要な要素となっています。そのような寺社仏閣や、旧永井家住宅、旧荻野家住宅といった古民家、鎌倉古道とそれに由来した伝鎌倉井戸、石阪昌孝の墓などの自由民権運動に関連する歴史施設が分布しています。



野津田薬師堂

● 遊び・学びの場

西園では、「ラボ・体験工房」の様々なワークショップや講座「やくしの学び」が連日開催されています。

リス園は、放し飼い広場のリスをはじめとした小動物とふれあうことのできる楽しい遊びの場でありながら、「命の大切さ」を学ぶ場でもあります。



ラボ・体験工房

● 農産業と交流の場

四季彩の杜では、各所で地域の生産者の農産物などを販売しています。新鮮な農産物を心待ちにしているリピーターも多く、来訪者は時に生産者と言葉を交わしながら旬の農産物を購入することができます。

西園直売所では、町田市名産品、酒類、手作りの器等、地域の魅力的な商品が集まる町田市のアンテナショップになっています。



ファーマーズマーケット

● 多様なモビリティ

エリアへのアクセスは、ハイ・シーズンには連節バスが運行されるなど、より快適に、より便利にアクセスできるようになりました。

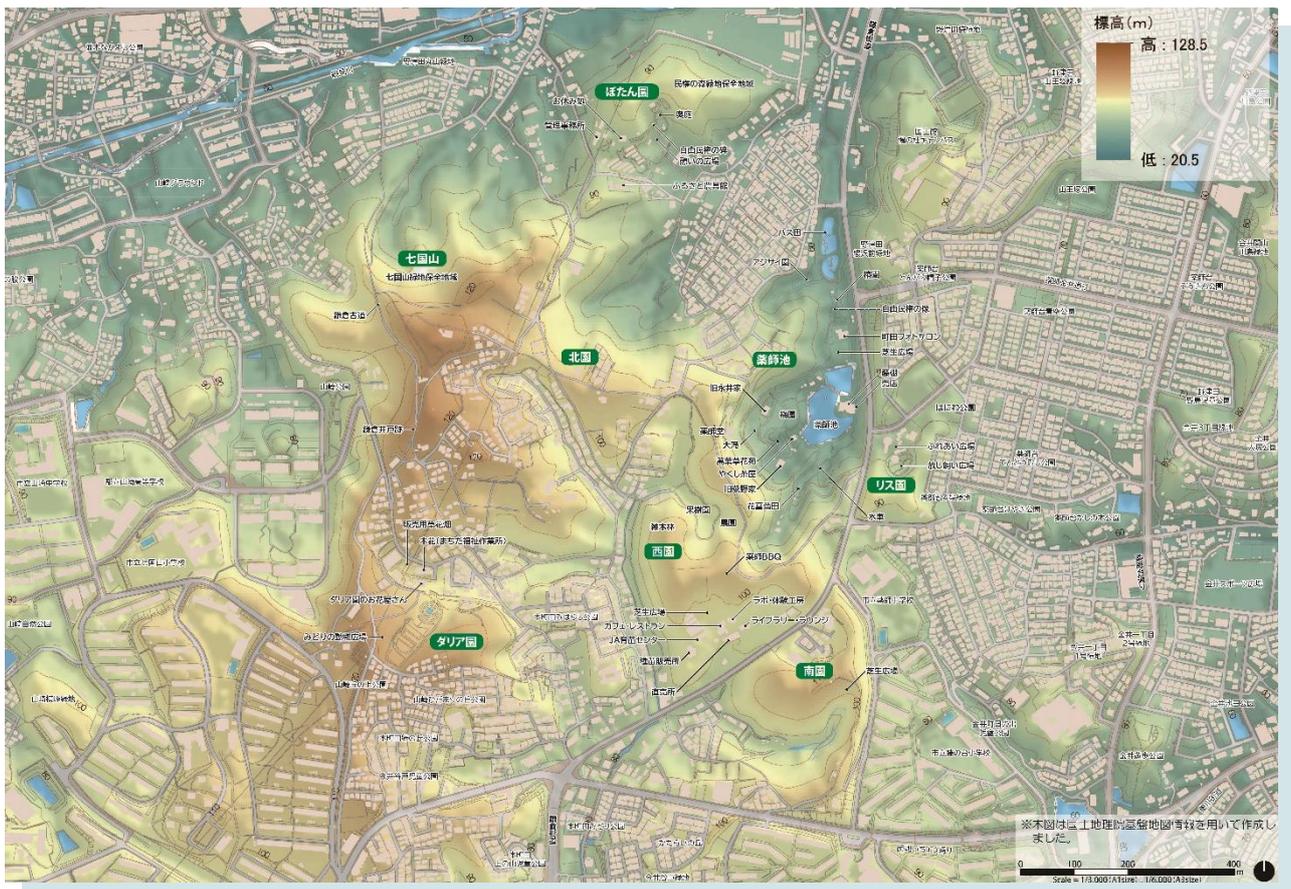
施設間の移動は、シェアサイクルに加え、グリーンスクローモビリティの試験運行がはじまるなど、移動手段の選択肢が増える兆しがあります。多様なモビリティ（移動手段）により、自動車に頼らなくても、快適に楽しく移動できる可能性が広がっています。



● 起伏のとんだ地形が生む独特の景色と地形的連続性がもたらす回遊の楽しさ

丘陵の頂上部の標高は概ね100m~130m、谷部は概ね60m~70mとなっており、標高差は概ね30mから70mとなっています。丘陵の頂上部からは富士山が望め眺望がよく、古くは七つの国が望めたほどでした。

この起伏のとんだ地形の中に公園等の多様な施設が連続的に広がり、移動した先の地点によって風景が変わることで、来訪者に飽きない体験を提供しています。



(2) 前計画の方針ごとの成果

2014年6月に策定した「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画」では、基本コンセプトを『四季を通して花・風景・回遊を楽しめる魅力ある公園』と設定しています。

また、その基本コンセプトのもと7つの方針を定めています。

その7つの方針ごとに、これまでの取組（実施状況）とその成果（事業による成果）に沿って次のとおりに整理します。

● 2014年策定「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画」

基本コンセプト 四季を通して花・風景・回遊を楽しめる魅力ある公園

方針		実施事業	
1	四季折々一年を通して楽しむことができる場	ソフト	春フェア、紅葉のライトアップ、こどもの日のイベント、ブルーベリー摘み取りなど
		ハード	ラボ・体験工房の整備、ライブラリー・ラウンジの設置など
2	里山観光の拠点としての一体性の構築	ソフト	地域イメージアップイベントの開催、地域内スタンプラリーの開催、ウォークツアーの開催など
		ハード	ウェルカムゲートの整備、四季彩の杜HP開設など
3	施設個々の魅力向上と町田を発信するソフト事業の継続展開	ソフト	しょうぶ・あじさいまつり、観蓮会、ニホンリス展示ブース設置、ダリアの名称公募など
		ハード	カフェ・レストラン、直売所の設置、池水浄化システムの整備、歴史案内板の設置など
4	地域へのアクセス、施設間のスムーズな回遊性の実現	ソフト	しょうぶ・あじさいまつり、観蓮会、ニホンリス展示ブース設置、ダリアの名称公募など
		ハード	カフェ・レストラン、直売所の設置、池水浄化システムの整備、歴史案内板の設置など
5	利用の核となる拠点の整備	ソフト	町田市観光コンベンション協会との協働
		ハード	ウェルカムゲート整備、西園前バス停の整備など
6	町田市民の参加・交流による相乗効果の醸成	ソフト	農業体験、菜種油しぼり体験、各施設が連携したイベントの開催、観光案内人養成講座など
		ハード	農の体験施設整備など
7	里山景観・眺望、みどりを活かした地域づくり	ソフト	山野草観察会、ダリアガイドツアーなど
		ハード	自然観察路整備など



● 現在

取組と成果の確認

※ソフト：ソフト事業（イベントやサービス等）ハード：ハード事業（施設整備等）

成果と課題 1.四季折々一年を通して楽しむことができる場

実施事業

春フェア、紅葉のライトアップ、こどもの日のイベント、ブルーベリー摘み取り、ラボ・体験工房の整備、ライブラリー・ラウンジの設置など



紅葉まつり2021

事業による成果

- ・草花を中心に四季を楽しむための選択肢は増え、一年を通して楽しめる場の提供が進んでいます。2021年度の各月平均の来園者は前年度から約6,000人増加しています。
- ・西園の開園により、年間来訪者数は増加傾向にあり、2021年度は125万人となりました。
- ・こども向けイベントによって親子連れの出訪が増えています。ライブラリー・ラウンジや、オープンキッチン付きのフリースペースであるラボ・体験工房を設置しました。

現状の課題

- 【課題1】四季を通じて花やみどりがさらに楽しめるよう草花を計画的に配置する必要があります。来訪者がいつ来ても見どころがあるよう、施設全体で開花時期を考慮して花を配置します。併せて、既存の木々や草花も、適切に植栽管理する必要があります。
- 【課題2】何度でも訪れたいような好循環を生み出す場を提供する必要があります。2022年度に実施した施設利用者アンケート（以降、「利用者アンケート」）の結果、年1回以上来園するリピーターは全体の54%と低い結果となっています。
- 【課題3】子どもを対象とした場の整備やイベントのさらなる充実が望まれます。利用者アンケートの結果、購買施設のほか、「自然を活かしたフォレストアドベンチャー」や「子どもを中心とした遊具や遊び場」などの割合が高くなっています。

成果と課題 2.里山観光の拠点としての一体性の構築

実施事業

地域イメージアップイベントの適宜開催、地域内スタンプラリーの開催、ウォークツアーの開催、ウェルカムゲートの整備、四季彩の杜HPの開設など

事業による成果

- ・総合案内所の設置や、HP・SNSの開設により、情報発信拠点ができました。HPやInstagram、動画配信を通じて情報発信を行っています。
- ・四季彩の杜の各施設運営者や町田市観光コンベンション協会、町田市で構成する施設運営連絡協議会の開催により、情報共有や連携イベント実施など一体性が構築されつつあります。

現状の課題

- 【課題1】総合案内所機能をさらに強化し、四季の見どころや来訪者ニーズを踏まえた情報などを継続して提供する必要があります。来訪者が増加した西園への来訪を契機とし、他施設への来訪者を増やすため、観光拠点としてのブランド力向上に取り組んでいきます。
- 【課題2】地域内を巡るために各施設が連携し、HPやSNSを用いて一体性をもった情報を継続的に発信する必要があります。利用者アンケートの結果、四季彩の杜の名称を知らない人が全体の約50%、また、2つ以上のエリアを利用した割合は約78%でした。施設運営連絡協議会の立ち上げにより各施設間の連携は強化しましたが、一体的なプロモーションなど運用には課題が残っています。

成果と課題 3.施設個々の魅力向上と町田を発信するソフト事業の継続展開

実施事業

しょうぶ・あじさいまつり、観蓮会、ニホンリス展示ブース設置、ダリアの名称公募、カフェ・レストラン、直売所の設置、池水浄化システムの整備、歴史案内板の設置など

事業による成果

- ・西園の「カフェ・レストラン」や「直売所」は、2021年度には12万人以上が利用しており、好評です。また、定期的に行っているファーマーズマーケットも人気が高いイベントです。
- ・施設間連携イベントや各施設で特色あるイベントを実施し、積極的な情報発信を行うことでメディアなどで取り上げられる機会が増え、新たな顧客が来訪しています。

現状の課題

- 【課題1】好事例を分析し、他の施設への改善に繋げていく必要があります。利用者アンケートでは、充実してほしい設備や機能について、「屋内外の休めるところ(カフェ、ベンチ等)」や「食事ができる場所(レストラン等)」の割合が高いです。
- 【課題2】既存施設の魅力を向上するために、**施設の老朽化や新たなコンテンツの提供**などに対応する必要があります。薬師池やリス園など集客力の多い施設の老朽化が進んでおり、改善が必要です。また、ダリア園では利用者アンケートから「写真撮影スポット」の要望も多い傾向であり、新たなコンテンツとなる可能性があります。
- 【課題3】地域の自然や文化、歴史などの特色を活かしたテーマ性のあるイベントによって、**幅広いニーズに合う事業**を行う必要があります。また、七国山には「鎌倉古道」、ぼたん園には自由民権運動にまつわる記念碑といった様々な地域の歴史的遺産が点在しています。これらを有効的に活用する必要があります。

成果と課題 4.地域へのアクセス、施設間のスムーズな回遊性の実現

実施事業

公共交通利用の啓発、施設間無料ワゴンの運行（春フェア、紅葉まつり）、地域共通サインの設置、駐車場の入庫レーンの整備、シェアサイクルポートの設置、西園前バス停の整備など

事業による成果

- ・駐車場の入庫レーンの整備により、鎌倉街道の渋滞緩和に繋がっています。
- ・地域共通サインの整備により、エリア内移動のための利便性向上を図りました。
- ・連節バスの乗り入れも可能なバスベイが西園前に整備され、イベント開催時に連節バスを運行させるなど、渋滞緩和と公共交通機関の利便性の向上に繋がっています。

現状の課題

- 【課題1】ハイ・シーズン時の渋滞解消のため、鎌倉街道の整備とあわせて、駅からの案内の充実や公共交通機関の利用促進、**公共交通機関の利便性の向上**が必要です。また、必要に応じて臨時駐車場のスペース確保等の検討が必要です。
- 【課題2】エリア内のさらなる**回遊性向上**のため、移動しやすさ、案内のわかりやすさが必要です。バスベイが整備され利便性が向上した一方、鶴川方面からの利用し易さや、鎌倉街道を横断する歩行者の安全確保の為の案内についても必要となってきています。

成果と課題 5.利用の核となる拠点の整備

実施事業

町田市観光コンベンション協会との協働、
ウェルカムゲート整備、西園前バス停の整備など



整備後のウェルカムゲート

事業による成果

- ・ゲートハウス機能を備えた西園の開園によって、利用の核となる拠点ができました。西園の年間来場者数は四季彩の杜全体の来場者数に対し、約50%を占めています。
- ・西園前のバスベイの整備により、ウェルカムゲートへの利便性が向上しました。町田駅発着の一般路線に加え、臨時便の連節バスの停車も可能になりました。

現状の課題

- 【課題1】エリア内の情報を一括で得られる拠点として総合案内所機能を強化、継続していく必要があります。総合案内所へ各施設の開花状況や駐車場の情報などの問い合わせが多数寄せられています。また、利用者からホームページがわかりづらいとの声があります。常時、最新情報を集約し、総合案内所の体制を整えるとともに、わかりやすくインターネット上で公開する必要があります。
- 【課題2】利用者の多い町田駅などターミナル駅での周知活動が求められます。エリア外での情報発信を、町田観光ギャラリーと連携して強化していく必要があります。

成果と課題 6.町田市民の参加・交流による相乗効果の醸成

実施事業

農業体験、菜種油しぼり体験、各施設が連携したイベントの開催
観光案内人養成講座、農の体験施設整備など



花しょうぶガイド

事業による成果

- ・西園で開催される様々な講座「やくしの学び」や農体験などによって、市民参加や交流が行われています。多彩なイベントがほぼ毎日開催されており、リピーターも多く人気となっています。
- ・町田市観光コンベンション協会が地域ガイドの補強のために、観光案内人養成講座を行っています。2022年9月、「まちだ観光案内人」が新たに17名誕生しました。薬師池の花しょうぶ・あじさいの案内ガイドや紅葉まつり、ぼたん園のガイドなどで活躍しています。

現状の課題

- 【課題1】地域と連携したイベントを継続していく必要があります。「まちだ観光案内人」が四季ごとに草花の魅力を伝えることで、リピーターの獲得につなげて行きます。また、多くの観光客が訪れる時期の需要に応えられる、観光案内人の育成を継続して行きます。
- 【課題2】市内で活動している個人や団体のエリアへの参加の働きかけが必要です。西園のラボ・体験工房は、会議や地域の集会などで利用されています。今後さらに周知を行い、地域活動参加へのきっかけの場となることを目指します。

成果と課題 7.里山景観・眺望、みどりを活かした地域づくり

実施事業

山野草観察会、ダリアガイドツアー、自然観察路整備など

事業による成果

- ・菜の花やそばの花といった景観作物を計画的に栽培し、季節ごとに魅力的な景観を生み出しています。
- ・多くの人が散策や眺望の良い景観を求め、訪問しています。



菜の花

現状の課題

- 【課題1】多様な主体の参加により持続的に**花やみどりを守る**ことが必要です。利用者アンケートでは草花にどのような楽しみ方を求めているかに対して、「草花を鑑賞したい」や「草花を撮影したい」の割合が高くなっています。花やみどりを活用した施策や地域づくりが求められています。
- 【課題2】花やみどりとの**ふれあいの機会**や人々の交流促進が必要です。利用者アンケートでは草花に対して鑑賞や撮影のほか、「草花や地場産品の商品を使いたい、食べたい」の割合も高く、自然とのふれあいや人々の交流促進のため、ファーマーズマーケット等の地域に根付いた取組を検討することが必要です。
- 【課題3】魅力的な景観を将来にわたって保全するために**適切な森林管理**が必要です。近年、森林病虫害の被害により、樹木の枯れが多数確認されています。森林景観の悪化にもつながるため、樹木の間伐と育成のバランスが必要です。

(3) ブランド・アイデンティティ

西園の開園に向け2018年3月に策定した「町田薬師池公園四季彩の杜西園エリア管理運営方針」では、四季彩の杜のブランド・アイデンティティとして『「やくしの時間（とき）」の体感と暮らしの彩り』を提供していくと定めています。

また、エリア全体でのブランディングを進めるため、ブランドロゴを定め、ホームページを開発するなど、一体的なプロモーション活動を行ってきました。しかし、アンケート調査では「町田薬師池公園四季彩の杜」の名称に対する来訪者の認知度は低く、利用目的が個別施設に限られ、施設間連携による相乗効果が効果的に発揮できていない状況にあると表れています。



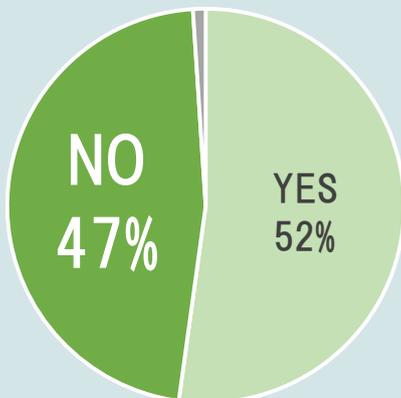
ブランド・アイデンティティ 「やくしの時間（とき）」の体感と暮らしの彩り

「やくしの時間」とは、町田薬師池公園四季彩の杜に流れる時間・期間・季節・風景や独特の雰囲気・空気感を表しているものです。

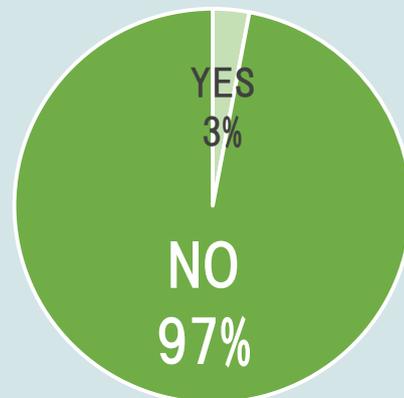
この土地に流れる独特の「やくしの時間」をかえがたい魅力としてとらえ、特別な日だけではなく、普段でも立ち寄りたくなるような、暮らしの中の彩りとなる居場所を提供していきます。

2022年 四季彩の杜アンケート

町田薬師池公園四季彩の杜という名称を以前からご存じでしたか？



施設利用者



施設未利用者

(4) 環境の変化による新たなニーズ

本計画では、前計画の方針ごとの成果とは別に、前計画策定後の社会情勢の変化を捉えた環境の変化による新たなニーズとして下記の視点も加えます。

● 学びや体験へのニーズの高まり

スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器が普及し、個人の体験がSNSなどで共有されるようになり、あらゆる体験が身近に感じられるようになりました。

消費行動は従前の「モノ」「コト」から、若い世代を中心に、今ここでしか体験できない、「トキ」を楽しむことに価値を見出すようになってきています。四季彩の杜でも西園の「ラボ・体験工房」で開催される様々なワークショップや講座「やくしの学び」が人気となっています。このことは新たな四季彩の杜の楽しみ方の可能性を広げています。

● 様々なライフスタイルに合わせた楽しみ方

コロナ禍を経験し、生活が一変したことにより、生き方そのものを見つめ直すきっかけになった人は多く、社会や地域とのつながり、健康の大切さを再認識した人が増えています。また、テレワークも急速に普及し、場所を選ばず仕事ができるようになりました。

暮らし方に変化が現れ、四季彩の杜に求められる価値が以前より多様化しています。

このエリア最大の魅力でもある豊富な樹林景観を一日かけて散策する人、「カフェ・レストラン」でテレワークを行う人、「ラボ・体験工房」のワークショップで地域交流を行う人など、様々なライフスタイルに合った四季彩の杜の魅力を提供する必要があります。



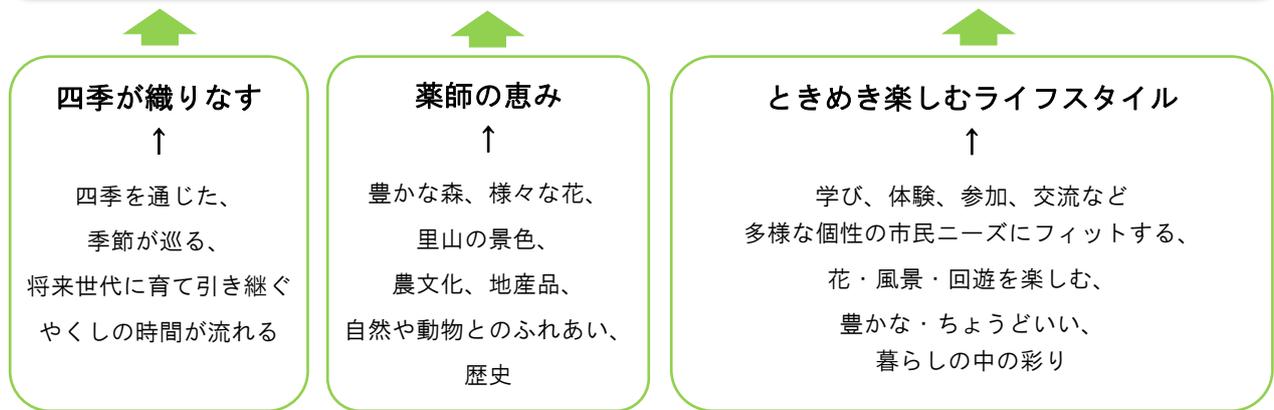
連日開催されるやくしの学び



にぎわう西園のカフェ

3 基本理念

四季が織りなす 薬師の恵みに ときめき楽しむライフスタイル



四季彩の杜は、四季折々の美しい花や豊かな樹木・農耕地の景観を有し、さらに町田市を代表する歴史施設が立地するなど多くの魅力やポテンシャルを内包するエリアです。

2014年6月「町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上計画」では、基本コンセプト『四季を通して花・風景・回遊を楽しめる魅力ある公園』を定め、エリアの魅力を向上するべく様々な取組を展開してきました。また、2018年3月策定の「町田薬師池公園四季彩の杜西園エリア管理運営方針」では、四季彩の杜のブランド・アイデンティティを『「やくしの時間（とき）」の体感と暮らしの彩り』と設定し、四季彩の杜に流れる独特の魅力を体感し、特別な日だけではなく、普段でも立ち寄りたくなるような、暮らしの中の彩りとなる居場所の提供を目指してきました。

2020年4月の西園開園は、散策や憩い、風景を楽しむといった、これまでの公園のあり方に変化をもたらしています。新たな公園の利用方法として学びや体験、交流の機会の場を提供するようになり、こどもから大人までが学習できるイベントでにぎわいが生まれています。

また、コロナ禍によるライフスタイルの変化は、野外活動や農作業、保養などの自然とのふれあいの需要を呼び起こし、本エリアの地域資源の存在意義をさらに高めています。今後も様々なライフスタイルにあった空間や体験を通して、来訪者それぞれが思い思いに楽しみ、心地よく感じられる四季彩の杜の魅力を提供していく必要があります。

四季彩の杜に訪れた方が、前計画の基本コンセプトとブランド・アイデンティティを継承しつつ、何度でも訪れたくなる「ときめき楽しむライフスタイル」の視点を加えた基本理念を定め、四季彩の杜の魅力向上を推進します。

この基本理念を体現したこれからの四季彩の杜のイメージを次のページ以降で示します。

四季彩の杜を楽しむ



四季折々の草花を通して
四季の移ろいを感じる



ハイキングの後に
展望施設から遠くの景色を見渡す



自然を身近に感じながら
いろいろな施設を巡る



自然の中でご飯を食べながら
ホッとするひと時を過ごす

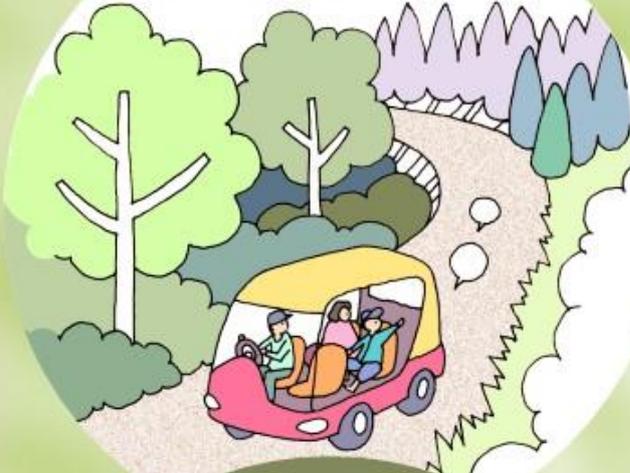


地域交流ができる
学び・体験の拠点がある



アクティビティや
農産物の販売を通じ
地域の人と交流する

起伏のある地形が生み出す景色の変化を
グリーンスローモビリティで
楽しみながら移動する



農体験を通じ
新鮮な農産物を収穫できる



地域に精通したガイドによるツアーに参加し、
地域の歴史や自然への知識を学ぶ



小動物とふれあいにより
命の尊さや癒しを感じる



地域の方と協力しながら
次世代へよりよい環境をつなぐ



こどもたちが元気に遊べる
フィールドがある



春 | 3月・4月・5月

ぼたん園



シャクヤク



ボタン



フジ



サクラ

薬師池



カタクリ



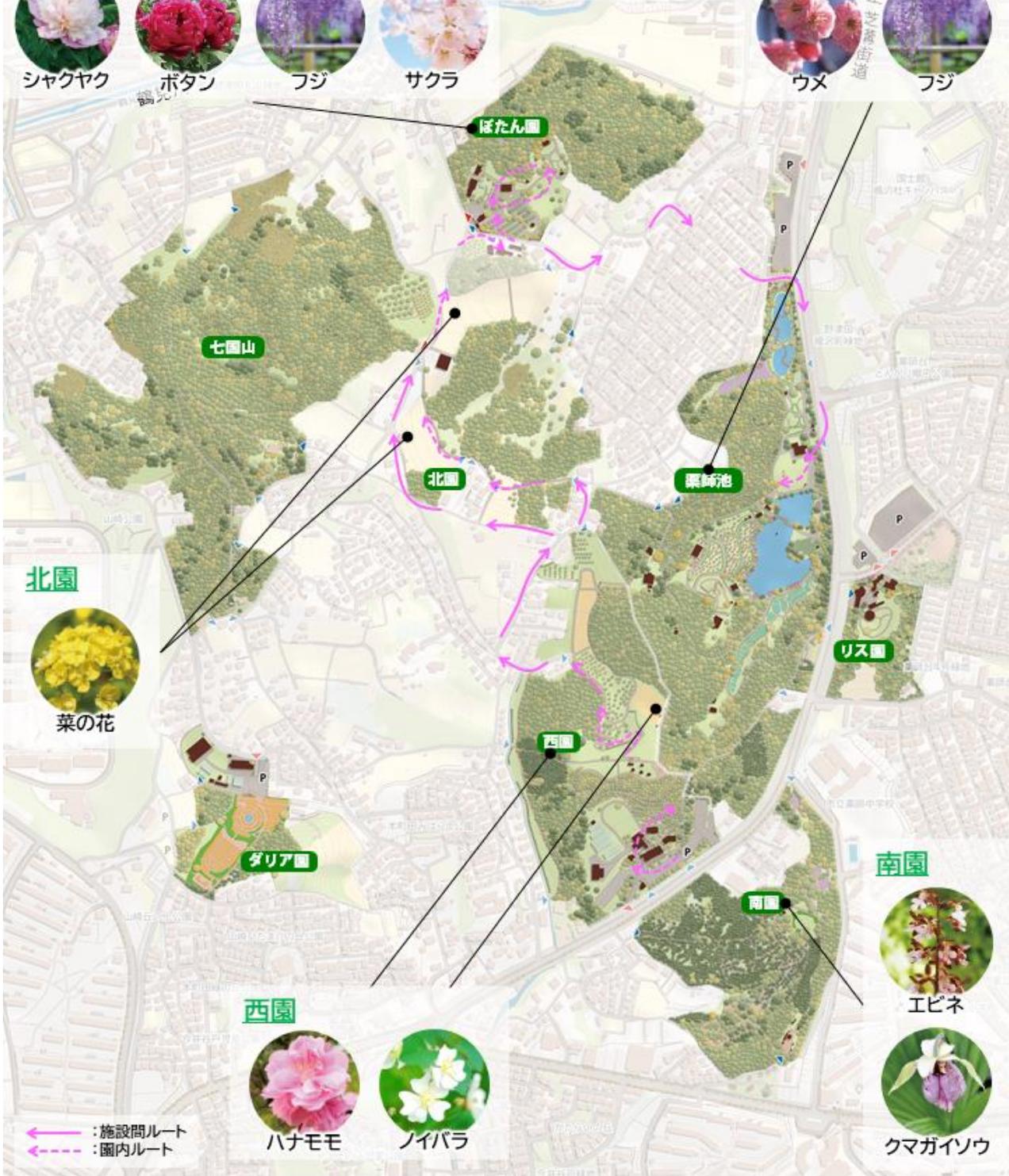
サクラ



ウメ



フジ



← 施設間ルート
 - - 園内ルート

西園



ハナモモ



ノイバラ

南園



エビネ



クマガイソウ

■イベント

体験カレンダー		3月 ひな祭り	4月 お花見	5月 こどもの日
催事	春フェア（全施設）	→		
	梅まつり（薬師池）	→		
	ぼたん・しゃくやくまつり（ぼたん園）		→	
	えびね苑開苑（南園）		→	
	こどもの日のイベント（西園）			▷
学び	やくしの学び（西園から薬師池、北園、七国山へフィールドを拡大していく）	カルチャー・ワークショップ・プログラム、里山ガイドウォーク、ガーデニング教室、野菜づくり教室、草木染、花摘み、草花や歴史文化の勉強会など		
	小動物とのふれあい（リス園）	うさぎさんのお庭、巣箱づくりなど		
	菜種油しぼり（ふるさと農具館）	実演と販売		
	写真展示（フォトサロン）	春の薬師池公園撮影会など		
ライフスタイル	やくしLOCALファーマーズマーケット（西園）	地場製品の販売促進（採れたて春野菜の販売やミニトマトすくいなど）		
	健康プログラム（全エリア）	ノルディック・ウォーキング、里山散策、新緑の森林セラピーなど		
	農業体験、調理体験、食体験（西園、薬師池、ぼたん園）	野菜づくり、収穫野菜の調理体験、四季折々の食体験、菜の花摘み取り体験、菜種絞り体験など		
	アウトドアプログラム（西園・北園）	グランピング、野外本棚など		
	農園・里山ボランティア（全エリア）	雑木林の育成や自然観察会など		
	球根販売（ダリア園）			▷
緑豊かなまちづくり（施設間エリア）	ガーデニング、緑化活動など			

■利用イメージ

利用者像	利用目的	時間ごとの体験											
		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00		
Aさんファミリー 父母（40代） 子1人（15歳） 町田市相原町周辺に在住	草花が好きで、年に数回訪問。今回は、SNSで菜種油しぼり体験の開催とぼたん、しゃくやくが見ごろと知り、訪問。												
		8:00 インフォメーションで今日の情報収集			10:00 ふるさと農具館で菜種油しぼりを体験。			13:00 満開のぼたんを鑑賞。キッチンカーでランチを購入。広場でピクニック。			16:00 薬師池をバックに家族で記念撮影。		



夏 | 6月・7月・8月

薬師池



ハス



アジサイ



スイレン



花ショウブ



ヤマユリ



北園



ヒマワリ

ダリア園



ダリア

西園



ヒマワリ



ヤマユリ

南園



アジサイ

リス園



アサザ

■イベント

体験カレンダー		6月 田植え	7月 七夕	8月 夕涼み	
催事	しょうぶ・あじさいまつり (薬師池)	→			
	アジサイ特別開苑 (えびね苑)	→			
	観蓮会 (薬師池)			▷	
	オリジナルダリア名前募集(ダリア園)		→		
	こどもイベント (フォトサロン)			→	
	ブルーベリー狩り (ダリア園)			→	
学び	やくしの学び (西園から薬師池、北園、七国山へフィールドを拡大していく)	カルチャー・ワークショップ・プログラム、里山ガイドウォーク、ガーデニング教室、野菜づくり教室、草木染、花摘み、草花や歴史文化の勉強会など			
	小動物とのふれあい (リス園)	うさぎさんのお庭、巣箱づくりなど			
	まちだ観光案内人による園内ガイドウォークツアー (薬師池・南園)	→			
	菜種油しぼり (ふるさと農具館)	実演と販売			
	ガイドツアー (ダリア園)	→			
	写真展示 (フォトサロン)	太陽の光でつくる青写真講座など			
ライフスタイル	やくしLOCALファーマーズマーケット (西園)	地場産品の販売促進 (採れたて夏野菜や手作りジェラートの販売など)			
	健康プログラム (全エリア)	ノルディック・ウォーキング、里山散策など			
	農業体験、調理体験、食体験 (西園、薬師池、ぼたん園)	野菜づくり、収穫野菜の調理体験、四季折々の食体験、虫とり体験など			
	アウトドアプログラム (西園・北園)	グランピング、夏休みのこども向けイベントなど			
	農園・里山ボランティア(全エリア)	雑木林の育成や自然観察会など			
	緑豊かなまちづくり(施設間エリア)	ガーデニング、緑化活動など			

■利用イメージ

利用者像	利用目的	時間ごとの体験
大学生Bさんたち サークル仲間4人 都内大学に通学 都内に在住	HPでグランピング体験ができることを知り、サークル仲間と、初めての訪問。	<p>8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00</p> <p>HPでグランピングの予約状況を確認。 午前中の涼しいうちに里山散策。 みんなでグランピング。 アプリで電動キックボードを予約。 ひまわり畑で写真撮影。 グランピングで美味しかった食材をお土産に購入。</p>



秋 | 9月・10月・11月

薬師池



イチョウ



モミジ



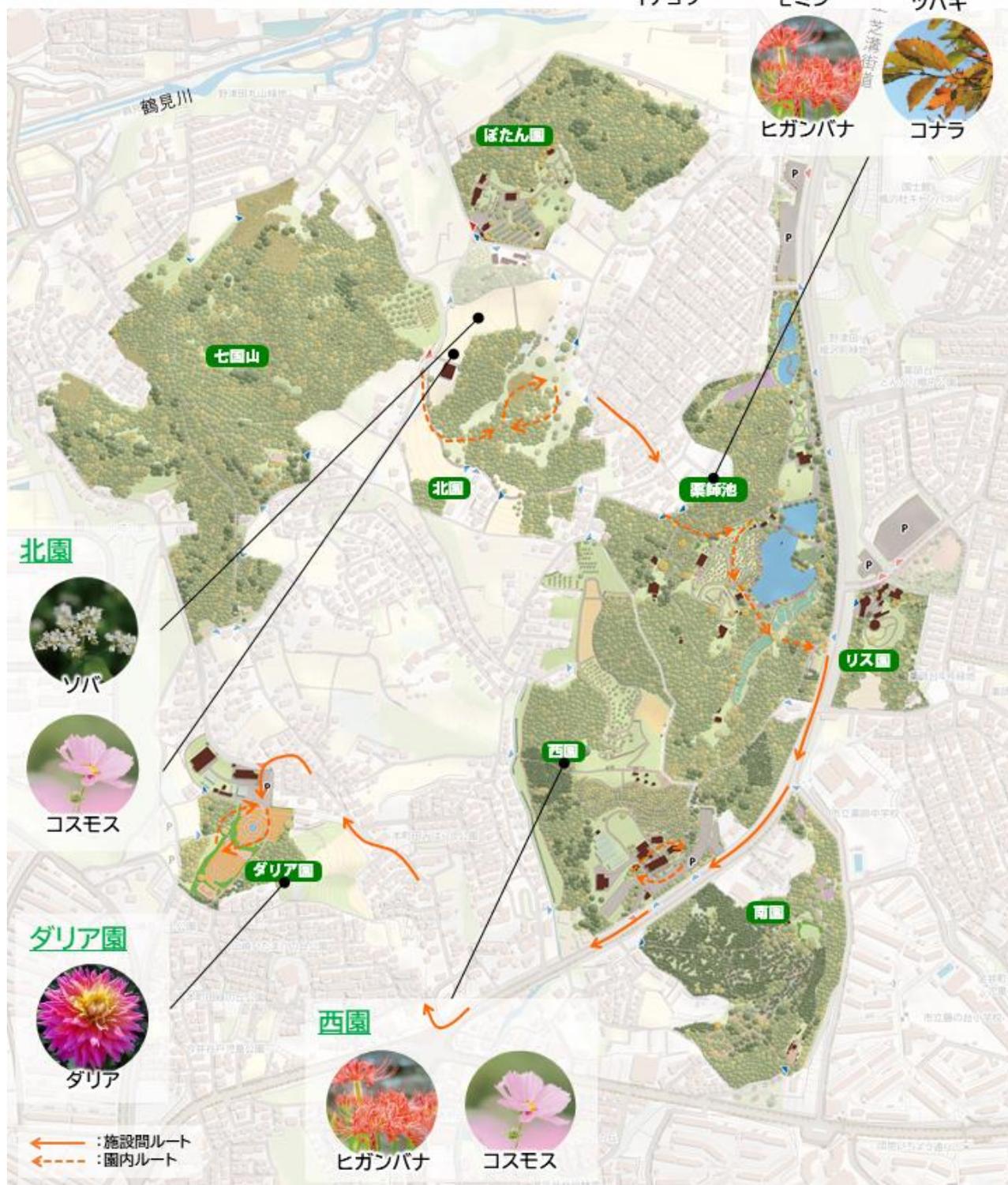
ツバキ



ヒガンバナ



コナラ



北園



ツバ



コスモス



ダリア

ダリア

西園



ヒガンバナ



コスモス

■イベント

体験カレンダー		9月 お月見	10月 スポーツの日	11月 収穫祭
催事	かがやきまつり (ダリア園)			
	秋遊び (全施設)		→	
	ナイトシネマ (西園)		→	
	紅葉まつり (薬師池)			→
	秋の行楽イベント (西園)		→	
	ダリア撮影会 (ダリア園)		→	
学び	やくしの学び (西園から薬師池、北園、七国山へフィールドを拡大していく)	カルチャー・ワークショップ・プログラム、里山ガイドウォーク、ガーデニング教室、野菜づくり教室、草木染、花摘み、草花や歴史文化の勉強会など		
	小動物とのふれあい (リス園)	うさぎさんのお庭、巣箱づくりなど		
	まちだ観光案内人による園内ガイドウォークツアー (薬師池)			→
	菜種油しぼり (ふるさと農具館)	実演と販売		
	ガイドツアー (ダリア園)		→	
	写真展示 (フォトサロン)	ダリア撮影会、紅葉撮影会など		
ライフスタイル	やくしLOCALファーマーズマーケット (西園)	地場製品の販売促進 (採れたて秋野菜や蕎麦もち団子の販売など)		
	健康プログラム (全エリア)	ノルディック・ウォーキング、里山散策、紅葉散策など		
	農業体験、調理体験、食体験 (西園、薬師池、ぼたん園)	野菜づくり、収穫野菜の調理体験、四季折々の食体験、そば打ち体験、ひまわりの種の収穫、座禅体験など		
	アウトドアプログラム (西園・北園)	グランピング、ナイトピクニックシネマなど		
	農園・里山ボランティア(全エリア)	雑木林の育成や自然観察会など		
	切花・ハボタン販売 (ダリア園)			→
	緑豊かなまちづくり(施設間エリア)	ガーデニング、緑化活動など		

■利用イメージ

利用者像	利用目的	時間ごとの体験										
		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
Cさん 3世代ファミリー 父母 (30代) 子1人 (4歳) 祖父母 (60代) 町田市内に在住	祖父母はよく散歩で訪れる。 散歩中、そば打ち体験があることをチラシで知り、孫を連れて訪問。	<p>8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00</p> <p>北園 薬師池 西園 ダリア園</p> <p>そばを収穫 水車でそばを引き、そば粉を作る。 そば打ち体験。その後、孫が切ったそばをみんなで美食。 電動モビリティで移動 ダリアガイドツアーに参加。孫と一緒にダリアを学ぶ。</p>										



冬

| 12月・1月・2月

薬師池



モミジ



ロウバイ



ツバキ



カンヒザクラ



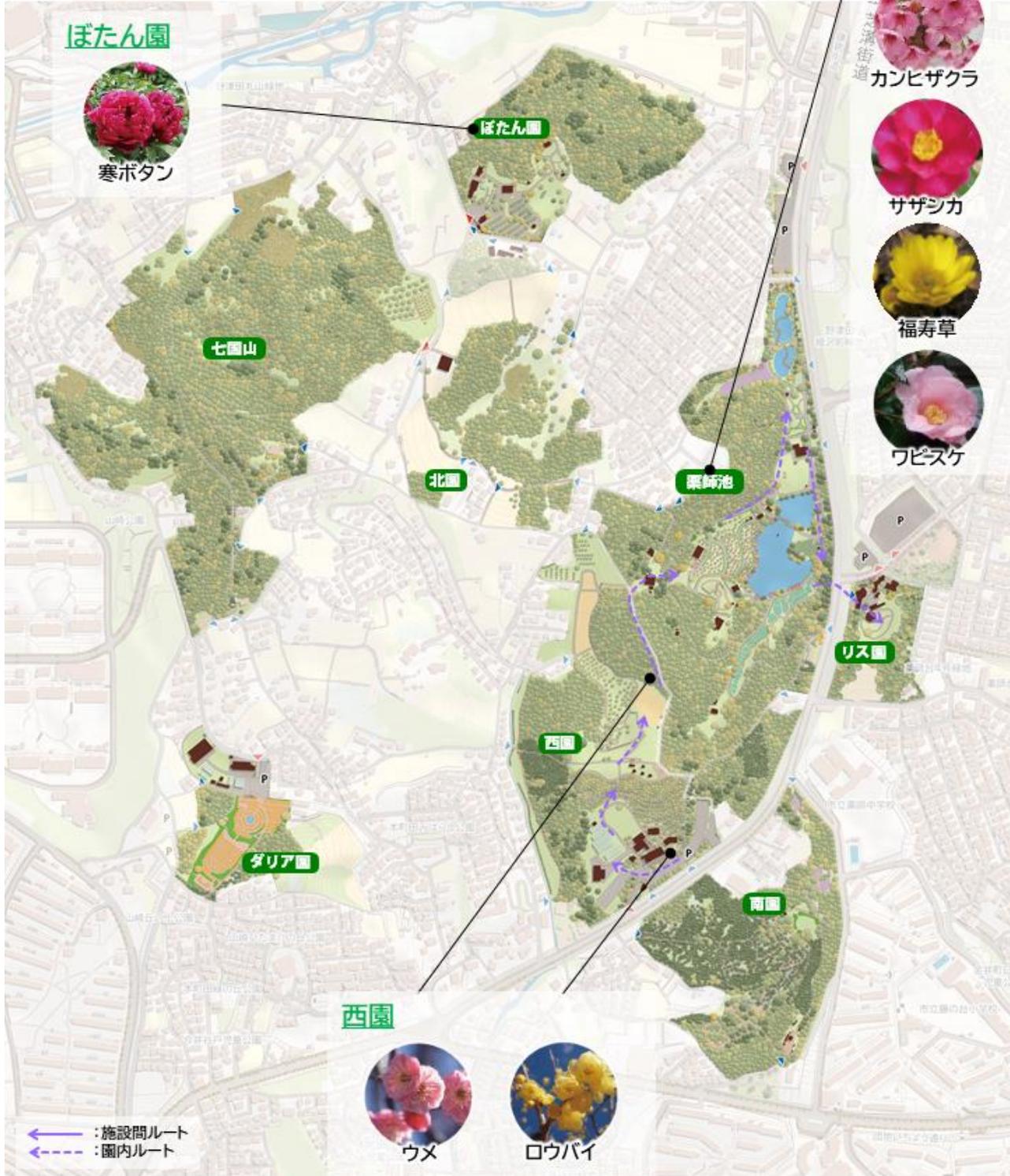
サザシカ



福寿草



ワビスケ



■イベント

体験カレンダー		12月 歳の市	1月 正月	2月 節分
催事	キャンドルナイト (西園)	→		
	松の雪つり (薬師池)	→		
	梅まつり (薬師池)			→
学び	やくしの学び (西園から薬師池、北園、七国山へフィールドを拡大していく)	カルチャー・ワークショップ・プログラム、里山ガイドウォーク、ガーデニング教室、野菜づくり教室、草木染、花摘み、草花や歴史文化の勉強会など		
	小動物とのふれあい (リス園)	うさぎさんのお庭、巣箱づくりなど		
	菜種油しぼり (ふるさと農具館)	実演と販売		
	写真展示 (フォトサロン)	ツバキ展など		
ライフスタイル	やくしLOCALファーマーズマーケット (西園)	地場製品の販売促進 (クリスマスマーケットなど)		
	健康プログラム (全エリア)	ノルディック・ウォーキング、里山散策、椿園ガイドツアーなど		
	農業体験、調理体験、食体験 (西園、薬師池、ぼたん園)	野菜づくり、収穫野菜の調理体験、四季折々の食体験、根菜収穫体験、収穫物による防災キャンパイベントなど		
	農園・里山ボランティア(全エリア)	雑木林の育成や自然観察会など		
	切花・ハボタン販売 (ダリア園)	→		
	緑豊かなまちづくり(施設間エリア)	ガーデニング、緑化活動など		

■利用イメージ

利用者像	利用目的	時間ごとの体験
Dさんファミリー 父母 (20代) 幼児1人 (3歳) 横浜市に在住	年に数回、リス園に訪れる。 今回は冬野菜の収穫体験もWebにて事前申込済み。	<p>8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00</p> <p>西園</p> <p>薬師池</p> <p>リス園</p> <p>冬野菜の収穫体験後、育苗センターでお家で育てられる野菜の苗を購入。</p> <p>地域産の冬野菜を使ったシチューを堪能。 椿園を鑑賞。</p> <p>子どもがお気に入りのリス園に。小動物へのえさやり体験後、カフェで休憩。</p>

